

No.9  
2011.11

## Kochi Gakuen College Library News

# らぶっく

### 図書室で最初に出会った本

私は、昭和29年に小学校に入学した。ベビーブームの世代で、教室が足りなく午前か午後のどちらかに授業に出ていた記憶がある。この当時、図書室で本を借りたり読んだりした記憶は全くなく、それが学校のどこにあったかも覚えていない。小学校の3年生になった4月から転校して目黒区から品川区に移り住んだ。確か一学期の終わり頃に、午後から自由時間ができたので、先生に連れられ校内のそう広くない図書室へ入った。先生に書架からの本の出し入れや貸し出しの仕方を教わり、小一時間程時間をとってくれた。この時、最初に目に飛び込んできたのが、江戸川乱歩の「少年探偵団」であった。明智小五郎と小林少年がいろいろの知恵と勇気で「怪人二十面相」を追いつめ撃退する内容であった。とにかく痛快で、このあと「怪人四

医療衛生学科長 歯科衛生専攻長  
寺 峰 孜

孜

十面相」「灰色の巨人」などの文庫本を次々借りて必死に読んだ記憶が残っている。何年か前に、東京にいた母を連れて東海道線で湯河原に行ったことがある。途中の大船駅で、「大船観音像」が列車の窓越しに見えた。瞬時に子供時代の図書室で読んだ「少年探偵団」のことが頭に過ぎり、あの「灰色の巨人」は確か「大船観音像」をモデルとして使ったことを思い出した。列車は駅を出たが、何か観音像が懐かしく、振り返りながら窓越しに乗り出してしげしげと眺めていたら母から不思議そうな面持ちで「どうしたんだい」といわれた。私が図書室と最初に繋がったたわいのない思い出である。



## 目次

図書室で最初に出会った本 1

土佐塾高等学校文芸同好会・図書委員一行8名が  
図書館見学に来館 1

学生図書館委員活動報告  
～天神祭篇～ 2

「I♥Bookコンテスト」  
開催報告 2・3

学生さんが見つけた！図  
書館おススメの本 4

開館カレンダー 4

編集後記 4

### 土佐塾高等学校文芸同好会・図書委員一行8名が図書館見学に来館

11月15日（火）に土佐塾高等学校の文芸同好会・図書委員7名と引率の森先生が本学図書館へ見学に訪れました。様々な交流や読書体験・創作体験を重ねることで人間的な成長を目指すことを目的とした土佐塾中等学校図書館・文芸同好会活性化プロジェクトの一環としての本学図書館訪問と「I♥BOOKコンテスト」の応募ということでした。

約1時間半に亘り、職員の説明を聞きながら、館内見学、その後テーブルを囲んでの質疑応答の時間を待ちました。

また引率の森先生から後日お手紙をいただきましたのでご紹介します。

拝啓 向寒の候ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。先日はお忙しい中本校文芸同好会・図書委員のアイラブブックコンテスト参加ならびに見学させていただきありがとうございました。美しくたのしい雰囲気の館内ポップ・サインや館報、本校生徒が口々に「これはすごい」「塾校図書館もこんなに楽しそうでおちついて探せるしかけがあったらいいのに」と感想を申しておりました。本校図書館ももっといろいろ工夫していこうと思いました。

このたびはいろいろとありがとうございました。今後ともよろしく願い申し上げます。まずはとりあえず書中をもって御礼申し上げます。 敬具

土佐塾中高図書館文芸同好会 森昭浩

今回の本学図書館を含むプロジェクトでの体験を、学校図書館の運営に活かしたり、将来の大学生活に夢をふくらませるきっかけになればと期待しています。



# 学生図書館委員活動報告～天神祭篇～

10月22日(土)23日(日)に第42回天神祭が開催され、図書館も参加しました。当日は学生図書館委員が天神祭を訪れた方に「I♥Bookコンテスト」のチラシを配り、コンテストへの参加を呼びかけました。また、23日にはブースを訪れた方や天神祭の参加者に学生図書館委員の作ったオリジナルの葉をプレゼントして、図書館のPR活動を行いました。



コンテストに応募するとグッズがもらえるよ！



学生図書館委員の力作！看板を囲んで記念撮影



オリジナル葉をプレゼント！



ご応募待ってまーす



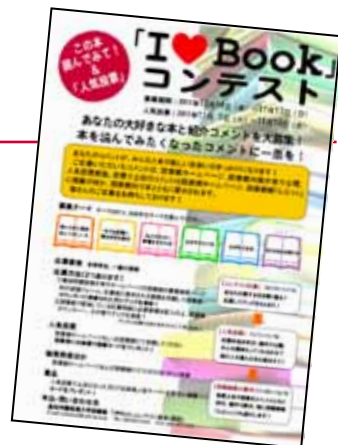
お疲れ様でした！

## I♥Bookコンテスト開催報告

### 「I♥Bookコンテスト」とは？

本学学生・地域住民の皆さんに図書館をもっと身近に感じてもらい、本との出会いのきっかけを本学学生、地域住民の皆さんの参加でつくりたいという思いから、本学図書館が企画・開催したコンテストです。

本学学生、地域住民の皆様におススメの本を紹介するコメントを作成していただきました。集まったコメントは本学図書館やWeb上で投票を実施。上位入賞作品はコメントと図書を本学図書館で展示します。募集テーマ(6つ)は以下のとおり。



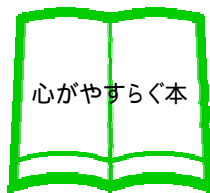
若いときに是非読んでほしい本



今でも記憶に残る好きな絵本



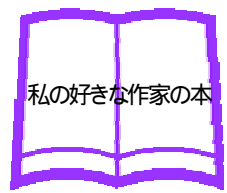
私の生き方に影響を与えた本



心がやすらぐ本



心がおどる本



私の好きな作家の本

応募コメントは32件、投票件数は99件でした。本学学生以外にも、たくさんの方に参加していただきました。コメントを投稿してくださった方、人気投票に参加してくださった方、本当にありがとうございました！コンテストの結果は次ページの通りです。

若いときに是非  
読んでほしい本

1位「想い描く世界に」  
きむ 著/きむカンパニー出版  
山田さん(本学学生)

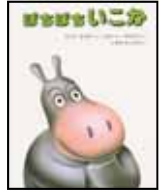
きむと言えば皆さん聞いたことが有ると思います。写真とあったかいメッセージのポストカードを作っている、あのきむさんの本です。悩んだ時や何かに迷った時、若者ならではのモヤモヤをそっと勇気に変えてくれる一冊です。



今でも記憶に  
残る好きな絵本

1位「ぼちぼちいこか」  
マイク・セイラー 著/偕成社  
まるさん(本学学生)

関西弁のカバが色々な職業に挑戦。するけれど失敗ばかり。普通なら落ち込むのに、「ま、ぼちぼちいこか」とのんびりしているカバ。関西弁と独特のテンポで子どもの頃大好きな絵本でした。自分に子どもが生まれたら絶対読んであげたい一冊です。



私の生き方に  
影響を与えた本

1位「夢をかなえる時間術」  
伊藤真 著/サンマーク出版  
ハコさん(本学学生)

この本は「勉強しないといけないのにやる気が出ない」と友人に相談した時、友人から薦められた本です。夢はあるけど日々何となく過ごしていたり、課題が多いと言い訳して必要な勉強を後回しにしていたりする自分を見つめ直すきっかけとなりました。時間を上手に使うことだけでなく、夢に向かっていくためのヒントをくれます。モチベーションが上がること間違いなし!! お薦めです。



心がやすらぐ本

1位「ビタミンF」  
重松清 著/新潮社  
yukaさん(学外者)

素直になれなくなったのは、いつからだろう。「ありがとう」「ごめんね」「愛してる」- たった一言、言ってしまうばなんてことないのに。家族だから、言えない。家族だからこそ、言わなきゃいけない。そんなもどかしさ、感じたことはありませんか。お父さんがウザいと思うあなた、言うことをきかない娘がいるあなた。日本中の家族が綻びはじめた今、「ビタミンF」を摂取してみれば。



心がおどる本

1位「チョコレート工場の秘密」  
ロムルド・ダール 著/評論社  
カカオさん(本学学生)

家族思いのチャーリーが世界一大きなチョコレート工場のウィリー・ワンカ氏に気に入られ一緒に工場を運営するまでの話です。

この作品には常識では考えられない世界観が広がりページをめくる事が楽しくなる本だと思います。



私の好きな作家の本

1位「コーンワルの夏」  
ロムルド・ビルジャー著/日向房  
BaBaさん(学外者)

イギリス、コーンワル地方の自然の中で暮らしている平凡な主人公と周りの人達の交流、心暖まるストーリーの中に日本の田舎風景や赤毛のアンに通じるものがあり、街歩きイギリス版を購入。風景を地図の上に重ね、楽しみました。



1位になった方には広辞苑と図書カード、2位以下の方にも図書カードを差し上げます。  
投票上位になった本はコメントと一緒に12月16日まで図書館で展示しています。  
貸出もできますので、是非読んでみてください。

## 学生さんが見つけた！図書館おススメの一冊

看護学科の学生さんに、図書館で見つけたおススメの本について教えてもらいました。毎日の勉強に、ちょっとした気分転換に。図書館の本を是非読んでみてください。

### 「病気がみえる」シリーズ

医療情報科学研究所編 MedicMedia発行  
2階 消化器(493.4/I) 循環器(493.2/I) 糖尿病・代謝・内分泌(493/I) 呼吸器(493.3/I) 血液(491.32/T) 免疫・膠原病・感染症(493.14/I) 脳・神経(493.73/I) 婦人科・乳腺外科(495/I) 産科(495.5/I)



私がお薦めする本は『病気がみえる』のシリーズです。看護に関する参考書はとても多く出版されています。参考書によって、とても詳しく書かれているものや、所々にイラストを載せているものなど様々なものがあります。

その中でも「病気がみえる」のシリーズは、カラーにこだわり、イラストや超音波画像、血管造影など実際の検査画像や腫瘍などが載っておりイメージ化しやすく分かりやすかったです。そして、各疾患の重要な部分が絞られ、病態生理・検査・治療をスムーズに理解することができました。日頃の学習以外には勿論のこと、実習でもとても役立つ1冊です。

分かりやすい参考書を探している人や、疾患について今ひとつ理解ができていない人がいましたら、是非一度目を通してみてはいかがでしょうか。

看護学科3年 明崎 倭久

### わたしの思考探究①

NHK「Q」制作班編 NHK出版発行  
地階 104/N/1 1111266  
現在は新着書架にあります



面白そうな表紙だったので借りてみました。私はよく「自分って何だろう」と不意に考えたりします。その度に本から見つけだそうとします。今回この本を読んで、誰しもが何らかの疑問を持ちつつ生活を送っているんだなと思いました。芸能人を招き対談の内容がかかれています。お笑い芸人の又吉直樹さん、カンニング竹山さん、女優のサヘル・ローズさんの対談は特に呼んでほしいところです。内容が深いところもありますがとても読みやすくなっているので是非、手にして読んでみてください。

看護学科1年 富田 果穂

## 開館時間のお知らせ

### 2011年 12月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

### 2012年 1月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

□ は8:30~18:00、■ は8:30~17:00 ■ は休館です

### 編集後記

らぶっく第9号をお届けします。今回は寺峰孜医療衛生学科長兼歯科衛生専攻長に寄稿していただきました。また、前回に引き続き学生のおススメ図書を看護学科の明崎倭久さん、富田果穂さんにそれぞれ紹介していただきました。本当にありがとうございました。

今回は「I♥Bookコンテスト」の結果報告を中心にお届けしました。このコンテストが皆さんと本の新しい出会いのきっかけになれば幸いです。

次号は1月31日発刊予定。新着図書情報などを掲載する予定です。お楽しみに。

みなさんの「らぶっく」に関するご意見・ご感想をお待ちしております。



ホームページもご覧ください  
<http://www.kochi-gc.ac.jp/toshokan/>